

イリスファンクションポール イリス門柱A・ローシェン専用門柱A

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工終了後、取付説明書は取扱説明書といっしょに施主様にお渡しください。

<施工の前に>

■設置場所の確認

- 施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- 主屋の屋根からの雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。

■梱包明細で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

■組立て、施工途中では

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締め付け固定してください。
- 取付説明書の順序どおりに組付けてください。製品の強度など、性能を低下させる場合があります。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。

■基礎工事について

- 基礎寸法は、取付説明書の通りの寸法としてください。地盤によっては、倒壊の危険性が発生します。
- 基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤を使用しないでください。

■電気配線工事について(照明器具・インターホン子機付の場合)

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- AC100V用の照明器具は第3種接地工事を行なってください。
- DC12V仕様の照明器具には専用トランスと電源ケーブルが必要となります。AC100Vを接続しないでください。
- 照明用配線と信号線は電線管による隔離をしてください。
- AC100Vの照明用配線には、VVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線(アース線を含む)を、インターホン用信号線には、VCTF0.75mm²より線またはφ1.0単線3芯を準備してください。
- AC100V用の照明器具には、「EEスイッチ」または「入切スイッチ」を別途設けてください。
- ポール内部には、CD管呼び16(内径φ16、外径φ22)を使用しています。家側からの配管は、PF管呼び16を使用してください。

■製品の改造は絶対にしないでください。

■施工完了後は

- ボルト、ネジ等に緩みがないか確認してください。
- 施工中の汚れは取除き、誤ってつけたキズは、補修塗装してください。

<施主様へ>

- 使用前に必ず<取扱説明書>をお読みください。

■ 梱包明細書

① イリス門柱A, 門柱Aロング, ローシェン専用門柱A, ローシェン専用門柱Aロング

名 称	員 数
門柱A	1
調整孔キャップ	4
ヒンジワッシャー	2
アンカー棒	1
取付説明書	1
取扱説明書	1

② イリスファンクションボール H1800, H1500

名 称	員 数
ボール本体	1
アンカー棒	1
取付説明書	1
取扱説明書	1

③ BA-7型 ポスト **オプション**

名 称	員 数
ポスト本体	1
取付説明書	1

④ ポスト取付部品 **オプション**

名 称	員 数
取付部品本体	1
ポスト取付部品取付ネジ M5×16トラス	4
ポスト取付ネジ M5×16トラス	4
ポスト取付ナット M5六角ナット	4
ポスト取付座金 M5	4
ポスト取付バネ座金 M5	4

⑤ 照明 (D)HK-2型 **オプション**

名 称	員 数
門灯本体	1
門灯取付ネジ φ4タッピングナベ(座金, パッキン付)	2
取付説明書	1
取扱説明書	1

⑥ サイドサイン1・2・3型 **オプション**

名 称	員 数
サイン本体	1
サイン取付ネジ M5×16トラス	4
ネームシール	1

⑦ トップサイン1・2・3型 **オプション**

名 称	員 数
サイン本体	1
サイン取付ネジ M4×14ナベ	2
ネームシール	1

⑧ ポット受け **オプション**

名 称	員 数
ポット受け本体	1
ポット受け取付ネジ M5×16トラス	4

⑨ ポットベース **オプション**

名 称	員 数
ポットベース本体	1
ポットベース取付ネジ M5×16トラス	4

⑩ ボールトップポットベース **オプション**

名 称	員 数
ポットベース本体	1
ポットベース取付ネジ M4×14サラ	2

⑪ トップ取付台座 **オプション**

名 称	員 数
トップ取付台座本体	1
ベース取付ネジ M5×14サラ	2
門灯取付ネジ M4×30トラス	2

⑫ φ110取付部品 **オプション**

名 称	員 数
取付部品本体	1
取付部品取付ボルト M6×25六角ボルト	1
取付部品取付座金 M6	1

⑬ ボールキャップ **オプション**

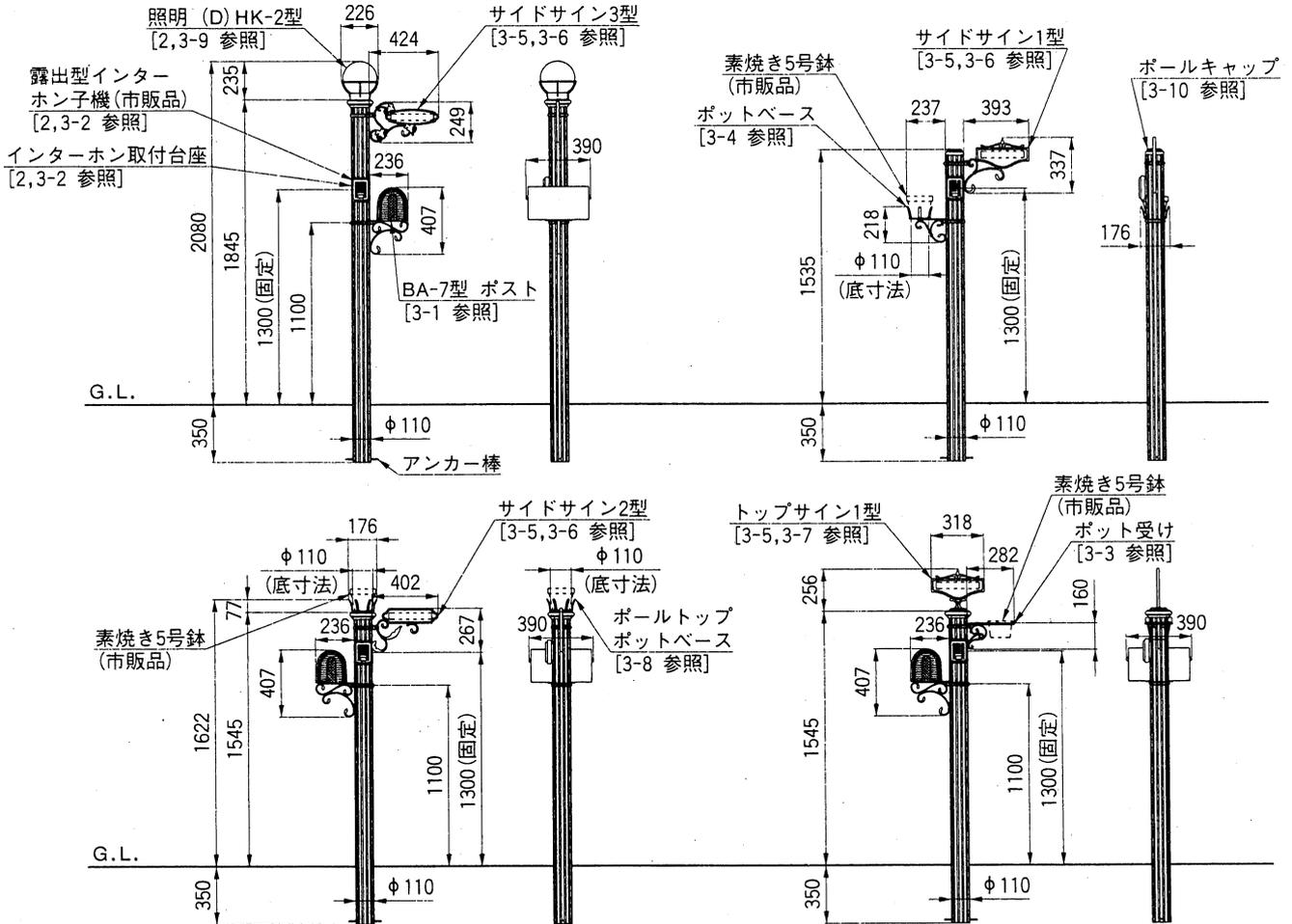
名 称	員 数
ボールキャップ本体	1
ボールキャップ取付ネジ M5×16サラ	2

⑭ インターホン取付台座 **オプション**

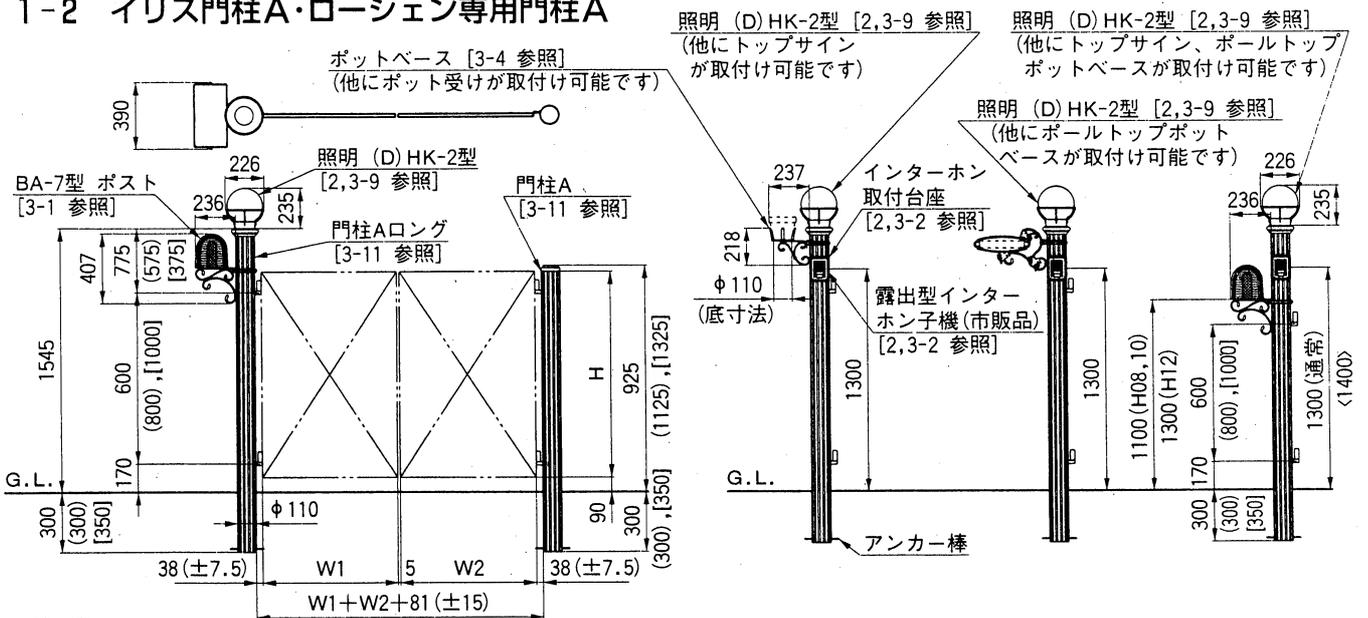
名 称	員 数
インターホン取付台座	1
インターホン取付ネジ φ4×12トラス	2
インターホン台座取付ネジ φ5×19ナベピアス	4
取付説明書	1

1. 各部の名称および基本寸法図

1-1 イリスファンクションポール



1-2 イリス門柱A・ローシェン専用門柱A

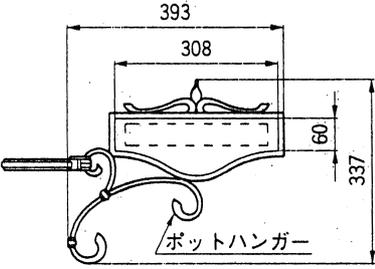
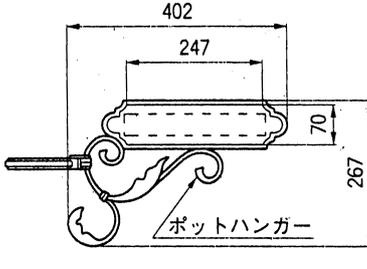
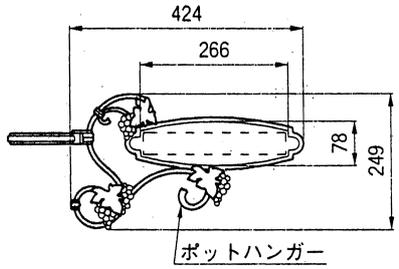
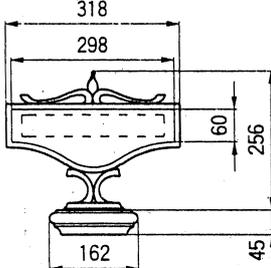
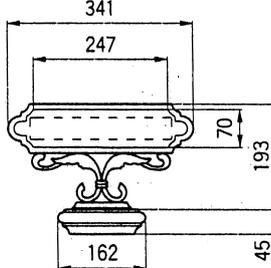
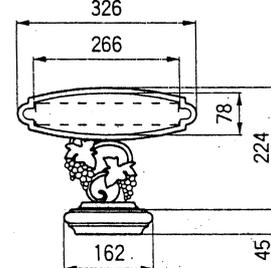
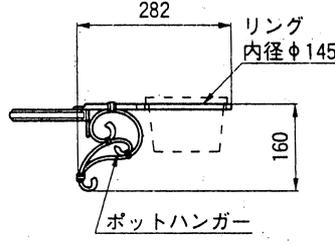
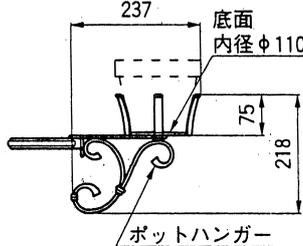
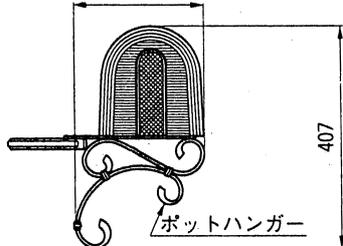
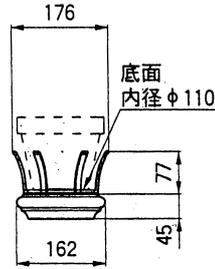
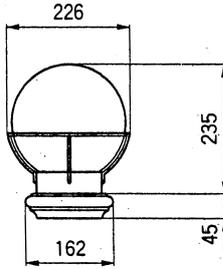


<注意>

- ()内寸法はH1000の場合、[]内寸法はH1200の場合、< >内寸法はインターホン子機とポストをH12のロング門柱と一緒に取付ける場合を示します。
- 上下の調整金具の間には、門柱の横に取付けるグッズは付きません。
- 門柱Aには、グッズ類は付きません。

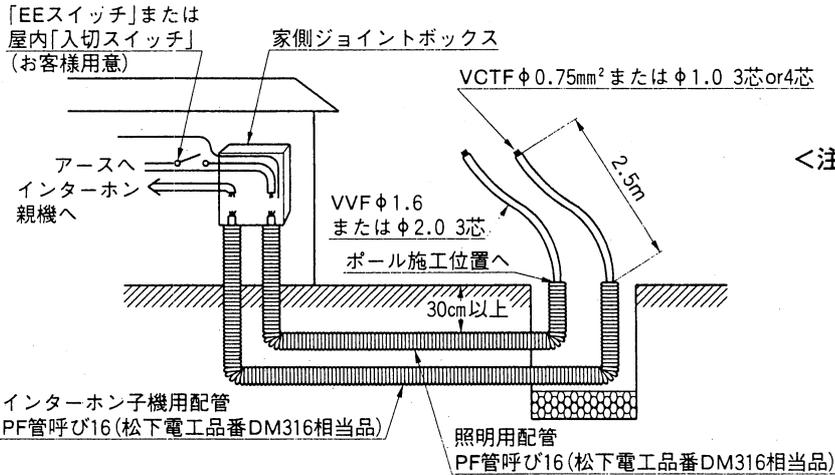
1. つづき

1-3 グッズ オプション

<p>サイドサイン1型</p>  <p>[3-5,3-6 参照]</p>	<p>サイドサイン2型</p>  <p>[3-5,3-6 参照]</p>	<p>サイドサイン3型</p>  <p>[3-5,3-6 参照]</p>
<p>トップサイン1型</p>  <p>[3-5,3-7 参照]</p>	<p>トップサイン2型</p>  <p>[3-5,3-7 参照]</p>	<p>トップサイン3型</p>  <p>[3-5,3-7 参照]</p>
<p>ポット受け</p>  <p>[3-3 参照]</p>	<p>ポットベース</p>  <p>[3-4 参照]</p>	<p>BA-7型 ポスト</p>  <p>[3-1 参照]</p>
<p>ボールトップポットベース</p>  <p>[3-8 参照]</p>	<p>照明 (D)HK-2型</p>  <p>[2,3-9 参照]</p>	

2. 基礎工事と配線工事 (配線工事は、照明・インターホンを取付ける場合の加工です。)

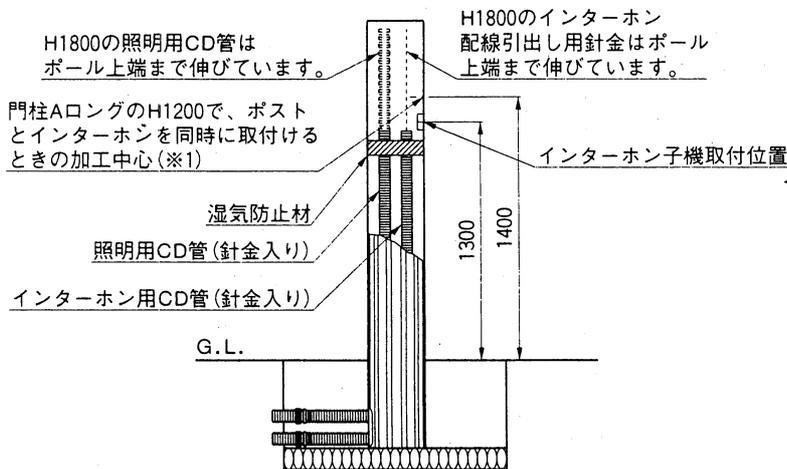
(配線工事が不要の場合は、①,⑥項を行なってください。)



- ① 基礎孔を掘り、栗石を敷いてください。
- ② 照明およびインターホン子機用の配線配管をしてください。

<注意>

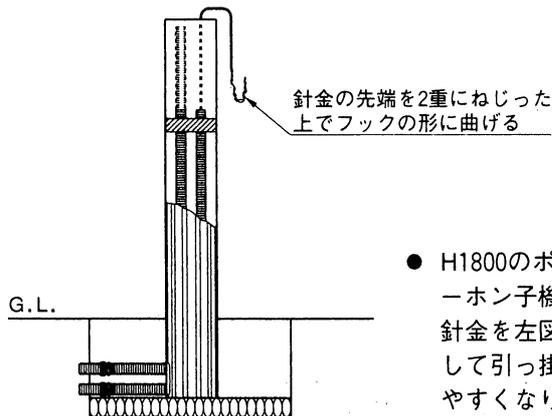
- 照明とインターホン子機用配線は、PF管による隔離をしてください。
- ③ 本体に貼ってあるインターホン子機取付位置シールの位置に、インターホン子機用の配線を引出し孔をあけてください。但し、門柱AロングのH12でポストとインターホンを同時に取付ける場合は、シールより100mm高い位置に加工してください。(※1)
- ④ ポール内のCD管に通してある針金を使って、照明・インターホン子機用配線を引出してください。



<注意>

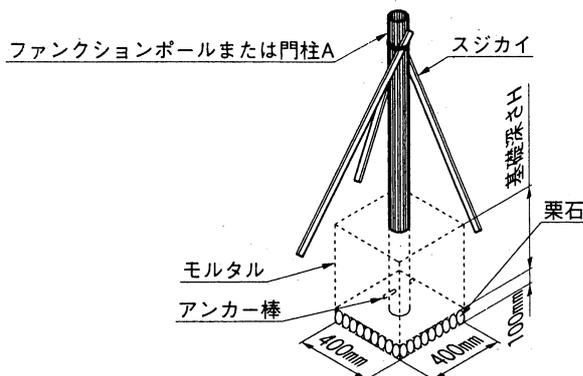
- ファンクションポールH1800の場合は、A図を参照してください。
- ⑤ 照明・インターホン用配管、PF管とポール内のCD管をPFアダプタで連結してください。
- ⑥ ポールにアンカー棒を差込み、埋込み刻印にしたがってポールを垂直に立て、モルタルで埋戻してください。

ファンクションポールH1800のインターホン配線の引出し方(A図)



<注意>

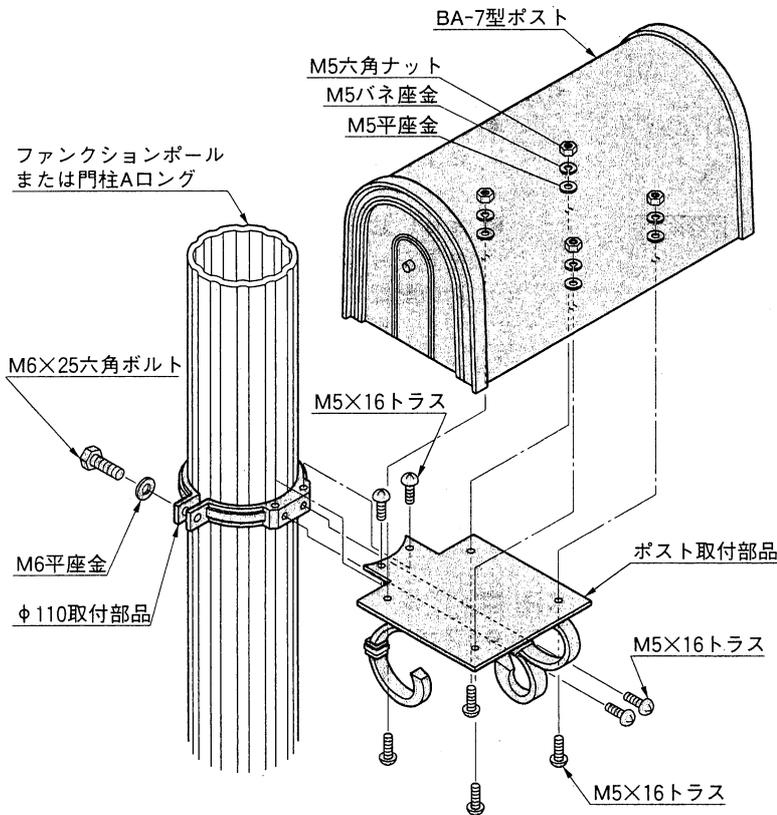
- アンカー棒(φ9×200)は必ず取付けてください。
- ポールには方向があります。配管口が後側にくるように施工してください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして、ポールが動かないようにしてください。
- PF管およびPFアダプターは、市販品を別途お買い求めください。
- 養生中は配線用の孔より雨水等が入らないようにしてください。



対象		基礎深さH
門柱A	H800	300
門柱A	H1000	
門柱Aロング	H800	
門柱Aロング	H1000	
門柱A	H1200	350
門柱Aロング	H1200	
ファンクションポール	H1500	
ファンクションポール	H1800	

3. グッズの取付け (「1. 各部の名称および基本寸法図」を参照して、取付けるグッズの位置を決定してください。その際、取付位置の低いものより取付けてください。順番が異なると取付けられません。)

3-1 BA-7型ポストの取付け

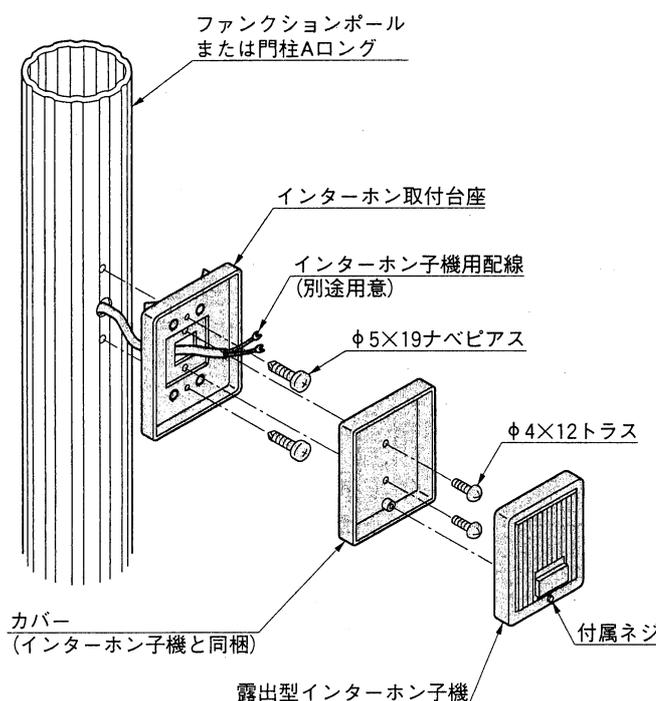


- ❶ φ110取付部品のM6×25六角ボルトをゆるめ、ファンクションポールまたは門柱Aに取付けて仮止めしてください。
- ❷ ポスト取付部品をM5×16トラスネジで固定してください。
- ❸ ポストをポスト取付部品の上に取り付孔の位置を合わせて置いてください。
- ❹ ポストの扉を開けてポスト内側にM5ナット、M5バネ座金、M5平座金を入れ、下からM5×16トラスネジを通して、ポスト取付部品とポストを固定してください。
- ❺ φ110取付部品を位置決めした後、M6×25六角ボルトで固定してください。

<注意>

- φ110取付部品を取付ける際、ポールにキズなどがつかないように注意してください。

3-2 インターホン子機の取付け



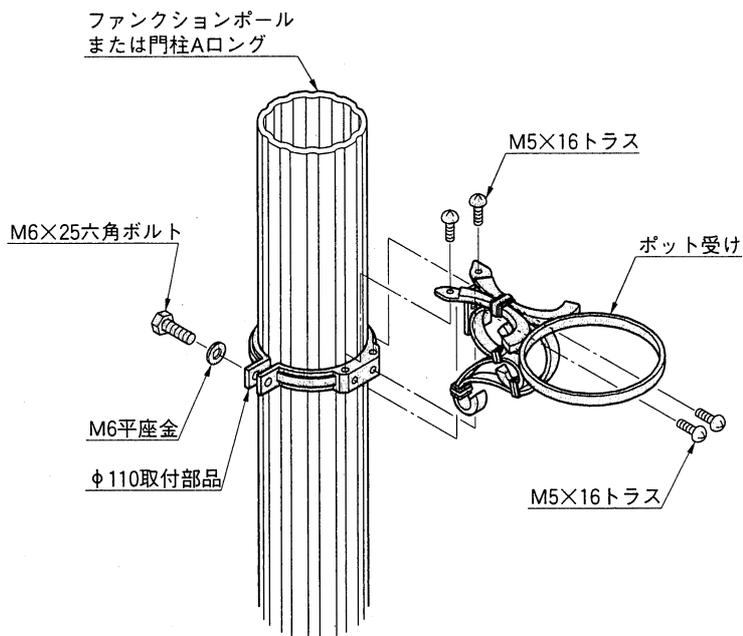
- ❶ 「インターホン取付台座」の取付説明書(取説コードF092)にしたがってインターホン取付台座を取付けてください。
- ❷ カバーをインターホン取付台座にφ4×12トラスネジ(2本)で固定してください。
- ❸ 配線を露出型インターホン子機に接続してください。

<注意>

- 配線作業に関しては、電気工事の有資格者に依頼してください。
- インターホン用配線と照明用配線は間違いないようにしてください。
- インターホン子機の取付け・結線は、インターホン子機の取付説明書を参照してください。
- ❹ カバーに露出型インターホン子機を取付け、ネジを締めて固定してください。

3-3 ポット受けの取付け

※ポット受けには、市販の素焼き5号鉢が取付きます。



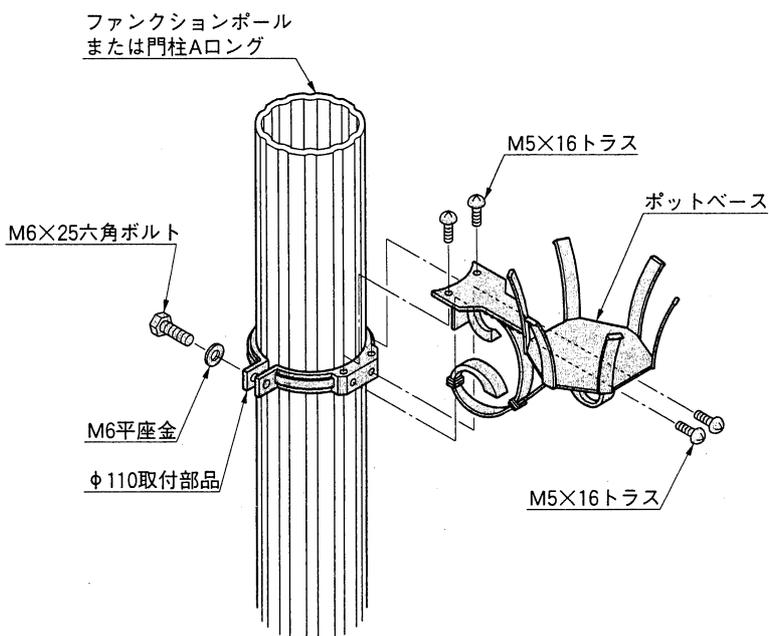
- ① φ110取付部品のM6×25六角ボルトをゆるめ、ファンクションポールまたは門柱Aに取付けて仮止めしてください。
- ② ポット受けをM5×16トラスネジで固定してください。
- ③ φ110取付部品を位置決めして、M6×25六角ボルトで固定してください。

<注意>

- φ110取付部品を取付ける際、ポールにキズなどがつかないように注意してください。

3-4 ポットベースの取付け

※ポットベースには、市販の素焼き5号鉢が取付きます。



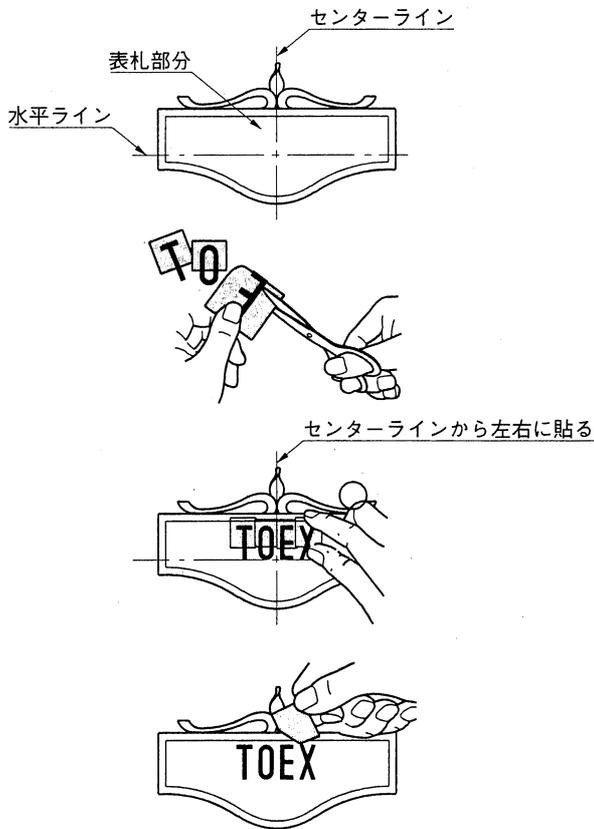
- ① φ110取付部品のM6×25六角ボルトをゆるめ、ファンクションポールまたは門柱Aに取付けて仮止めしてください。
- ② ポットベースをM5×16トラスネジで固定してください。
- ③ φ110取付部品を位置決めして、M6×25六角ボルトで固定してください。

<注意>

- φ110取付部品を取付ける際、ポールにキズなどがつかないように注意してください。

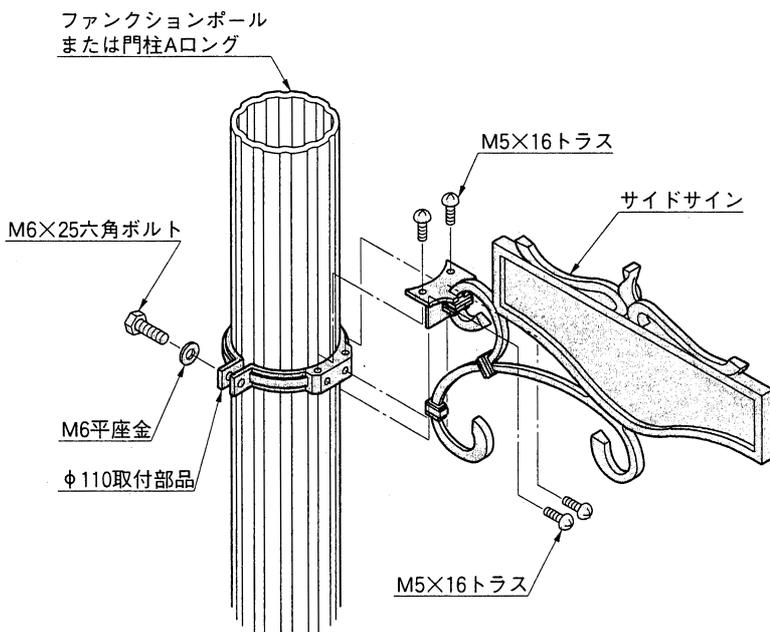
3. つづき

3-5 ネームシールの貼り方



- ① シールを貼る場所にあとから消せる物でセンターラインと水平ラインを引いてください。
- ② 文字を切らないように裏紙のみをハサミで5分の1程度に切ってください。
- ③ 水平ラインを文字と下づらを合わせ字間を等間隔にしながら仮貼りしてください。(ずれた時は直してください。)
- ④ 裏紙をはがし、はがれないようにシールを押さえセンターラインと水平ラインを消せば完了です。

3-6 サイドサインの取付け



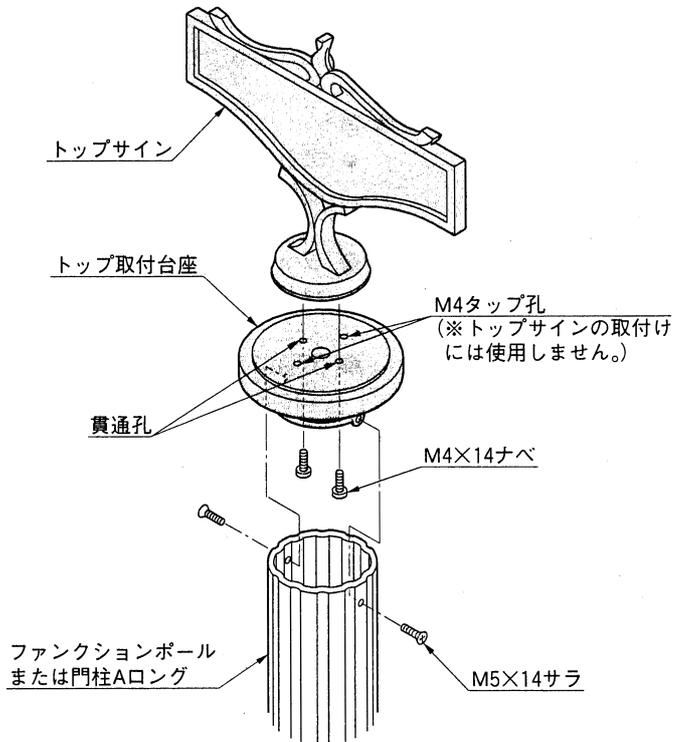
- ① φ110取付部品のM6×25六角ボルトをゆるめ、ファンクションポールまたは門柱Aに取付けて仮止めしてください。
- ② サイドサインをM5×16トラスネジで固定してください。
- ③ φ110取付部品を位置決めして、M6×25六角ボルトで固定してください。

<注意>

- φ110取付部品を取付ける際、ポールにキズなどがつかないように注意してください。

※図は、サイドサイン1型の場合です。

3-7 トップサインの取付け

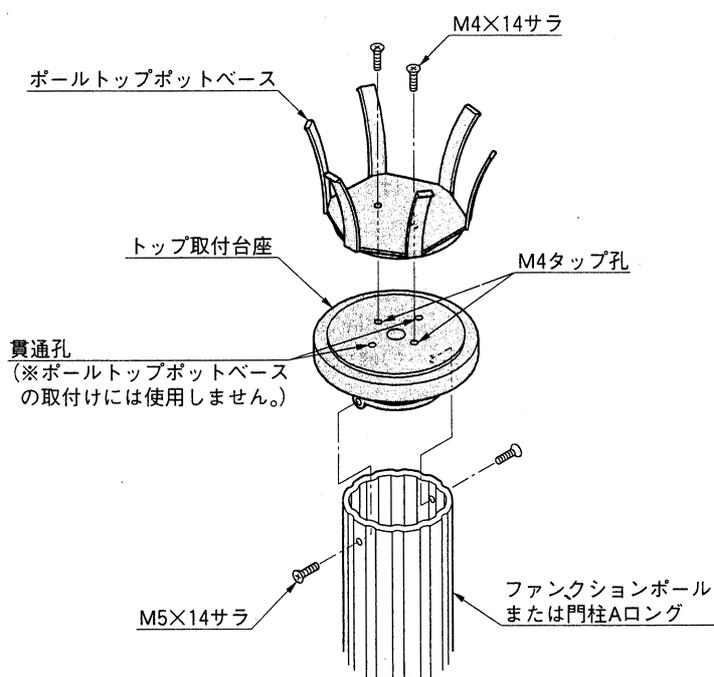


- ① トップサインとトップ取付台座をM4×14ナベネジで固定してください。
- ② トップ取付台座をファンクションポールまたは門柱Aロングに、M5×14サラネジで固定してください。

※図は、トップサイン1型の場合です。

3-8 ポールトップポットベースの取付け

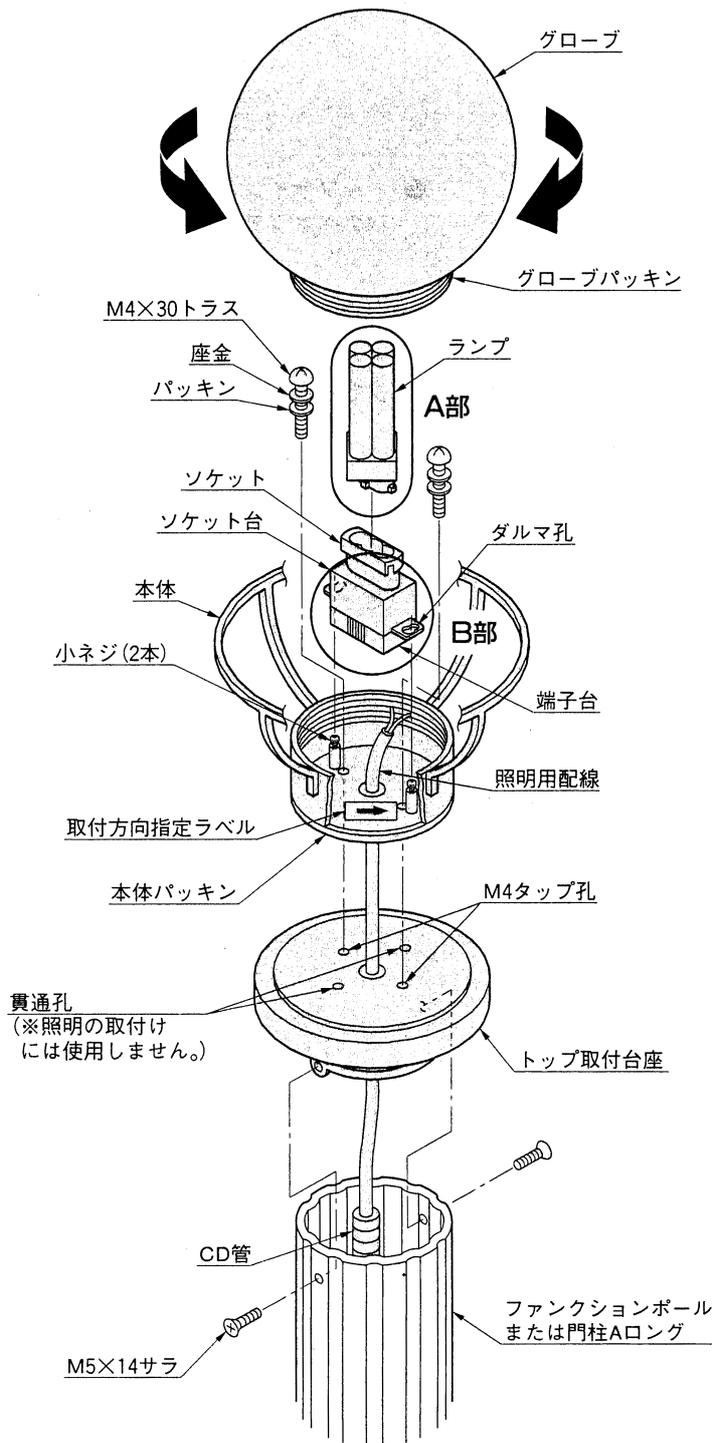
※ポールトップポットベースには、市販の素焼き5号鉢が取付きます。



- ① ポールトップポットベースとトップ取付台座をM4×14サラネジで固定してください。
- ② トップ取付台座をファンクションポールまたは門柱Aロングに、M5×14サラネジで固定してください。

3. つづき

3-9 照明の取付け



※本図はHK-2型の場合です。

- 1 本体からグローブを取外してください。

<注意>

- 項目②,⑤,⑥,⑧,⑨の詳細に関しては照明梱包内の取付説明書を参照してください。
- ② ソケット台を固定しているネジをゆるめ、ソケット台を取外してください。
- ③ 照明に同梱のφ4×35のタッピングナベに付いているパッキン、平座金を取外して、M4×30トラスネジ(トップ取付台座内に梱包)に付け替えてください。(タッピングナベは使用しません。)
- ④ 本体とトップ取付台座を、M4×30ナベ(座金、パッキン付)で固定してください。
- ⑤ 照明用配線を本体の上まで出して端子台に接続してください。

<注意>

- AC100Vの配線作業等に関しては、電気工事の有資格者に作業を依頼してください。
- AC100V用の照明には、接地端子(圧着端子付)を使用して第三種接地工事を行ってください。
- 配線は、照明用配線とインターホン機用の2種類があるので間違いのないようにしてください。

- ⑥ ②でゆるめた小ネジでソケット台を取付けてください。

<注意>

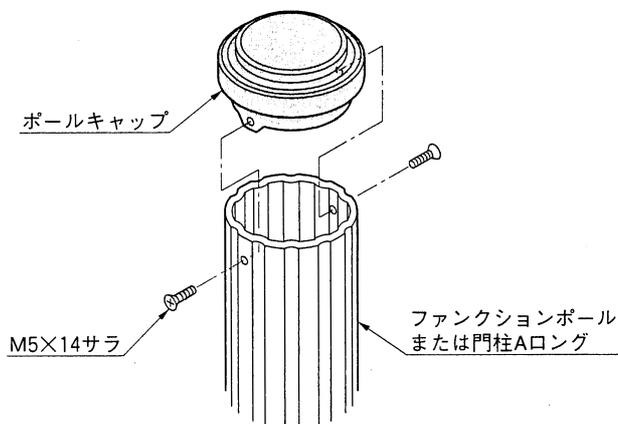
- 電源線がはみ出ないようにしてください。取付けが不完全な場合、浸水による感電の原因になります。

- ⑦ トップ取付台座をファンクションポールまたは門柱Aロングに、M5×14サラネジで取付けてください。

- ⑧ ソケットにランプを取付けてください。

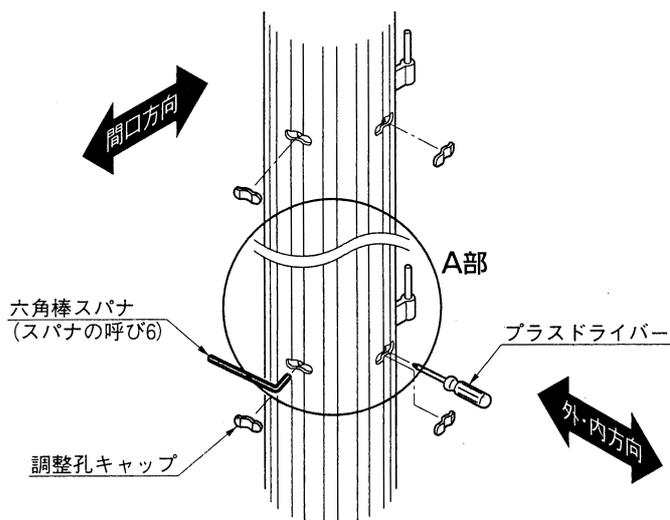
- ⑨ グローブパッキンが取付いていることを確認してグローブを取付けてください。

3-10 ポールキャップの取付け



- ① ポールキャップをファンクションポールまたは門柱Aロングに、M5×14サラネジで固定してください。

3-11 門柱Aの調整方法

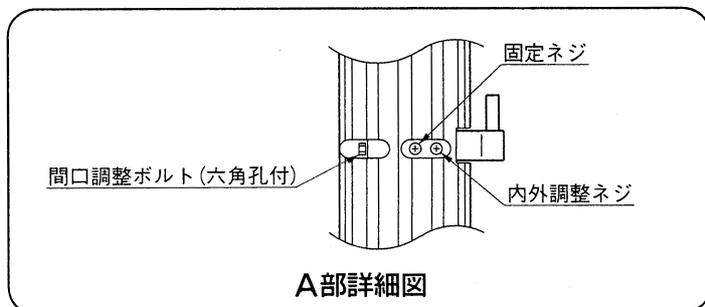


※本図は、右門柱を家側より見た図です。

- ① 門柱Aを埋込施工後、門扉を取付けてください。
- ② 固定ネジをゆるめ間口調整ボルト、内外調整ネジを回して門扉の位置を合わせてください。
- ③ 固定ネジを締め込んで調整孔キャップを取付けてください。

<注意>

- 調整金具の内外方向の調整にはプラスドライバーを、間口方向の調整には六角棒スパナをご使用ください。
- 調整範囲は、製品によって若干異なりますのでご注意ください。



各方向の調整範囲

調整方向	調整範囲
間口	±7.5mm
内外	±6mm

間口 ±7.5mm

外内 ±6mm

4. 施工後の確認

施工後、「照明器具の点灯」・「インターホンの作動」を確認してください。
点灯、作動しない場合は、供給電源、配線の確認をしてください。



工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

F 123

199812A
200009C